

2007年4月16日  
株式会社ワークスアプリケーションズ

---

## eラーニングコンテンツのレビックグローバルと資本・業務提携 ～市場拡大と営業力強化を目指す～

---

株式会社ワークスアプリケーションズ（以下ワークス）は、eラーニングコンテンツを提供する株式会社レビックグローバル（以下レビックグローバル）と資本・業務提携し、eラーニングビジネスにおいて両社のシナジーを追求いたします。

このたびワークスは、第三者割当増資によりレビックグローバルの株式を20.86%取得します。今後、両社は共同で営業活動を行い、マーケットニーズに合致した総合的なeラーニングソリューションを展開してまいります。

国内eラーニング市場は、プラットフォーム・コンテンツ・運用サービスが1:4:5の比率で形成されています。このたびの提携により、これまでワークスが対象としていたプラットフォーム市場に加え、今後はコンテンツや運用サービスにも対象市場を拡大します。

出典：矢野経済研究所

### 大手企業の人材育成ニーズに応えるソリューションを提供

ワークスの「COMPANY® Learning Management®」は、人事システムが管理する人事情報との密な連携により、大手企業が課題とする人事情報管理、教育研修情報管理、学習コンテンツ（eラーニング）管理を一元化できるプラットフォームを提供しています。

レビックグローバルは400タイトル以上のコンテンツを開発・保有しており、グローバルに事業を展開する企業やリーディングカンパニーを中心に、前身母体である旧株式会社リクルート映像時代から通算して、約15,000社への導入実績があります。

両社の提携により、レビックグローバルが提供するコンテンツを標準搭載した「COMPANY® Learning Management®」の提供を開始いたします。顧客企業は従来どおりプラットフォームに独自コンテンツを搭載するほか、レビックグローバルが提供するコンテンツの利用が可能となります。

また、レビックグローバルの教育コンサルティングのノウハウを生かし、コンピテンシーマップ作成や階層別研修などに関する助言、制度の運用面で企業をサポートすることが可能となります。

### 営業機会の拡大を目指す

両社の資本および業務提携により、両社が持つ顧客基盤に対し、今後以下のアプローチを行ってまいります。

- ・顧客基盤の共有による共同提案
- ・セミナー等、共同マーケティング

#### 株式会社レビックグローバル 概要

株式会社リクルート映像（現株式会社リクルートビジュアルコミュニケーションズ）の映像出版事業および映像情報ネットワーク事業を承継した株式会社レビックとドイツイーラー株式会社が合併し、2005年8月に発足。日本および中国において、企業内教育のための教材開発事業、eラーニングASP事業およびグローバル化セッション事業を手掛け、多数の日本企業、欧州企業の人材育成を支援している。

#### 株式会社ワークスアプリケーションズ 概要（2006年6月30日現在）

社名 株式会社ワークスアプリケーションズ  
設立 1996年7月  
代表者 代表取締役最高経営責任者 牧野正幸  
代表取締役最高執行責任者 阿部孝司  
代表取締役最高技術責任者 石川芳郎  
資本金 3,270,974,000円  
所在地 東京都港区赤坂1-12-32 アーク森ビル19階  
証券コード 4329（JASDAQ）  
事業概要 大手企業向けパッケージソフト「COMPANY®」の開発・販売・サポート

【商標について】記載されている製品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。

#### この件に関するお問い合わせ先

株式会社ワークスアプリケーションズ（<http://www.worksap.co.jp/>）

〒107-6019 東京都港区赤坂1-12-32 アーク森ビル19階

< 広報窓口 >

Tel：03-6229-1203 Fax：03-6229-1201

E-mail：[pr@worksap.co.jp](mailto:pr@worksap.co.jp)

< 営業窓口 >

Tel：03-6229-1210 Fax：03-6229-1211